Auto Race

スーパースターフェスタ2016

SG 第31回 スーパースター王座決定戦

トライアル戦出場選手紹介！

大晦日頂上決戦 間もなく開幕！

本命は
近況絶好調の圭一郎か。
それを止めるのは
周平か雅人か。
さらに貢は、大介は？
運命の最終章は、大晦日。
震えて待て！

スーパースターフェスタ2016

12 27(火) 28(水) 29(木) 30(金) 31(土)

SSトライアル戦　　SS王座決定戦

川口オートレース場

2016年を締めくくる大一番へ臨む。16人の精鋭たち。

選手名 / 年齢	
2016年成績	LG / 期 / 現行ランク
	V回数 / 獲得賞金(順位)
	1着 / 2着 / 3着
単勝率 / 2連対率 / 3連対率	
日刊スポーツ記者コメント	

※2016年の成績は、12月4日現在のものです。

①SG優勝選手

中村雅人 / 35歳

川口 / 28期 / S2

5回 / 6,776万円(3位)

57回 / 25回 / 12回

48.7% / 70.1% / 80.3%

今年は飯塚のSG全日本選抜と、伊勢崎のSGオートレースGPを制した。史上6人目のグランドスラムを達成して2年連続MVPを狙える位置にいる。狭い所を割って入る鋭く巧みなさばきに定評がある。5期連続S級2位以内と安定感が際立っている。

鈴木圭一郎 / 22歳

浜松 / 32期 / S3

8回 / 7,904万円(1位)

80回 / 21回 / 13回

58.0% / 73.2% / 82.6%

SG3連続Vと初のMVP獲得を狙う。10月川口の全日本選抜で史上最年少&デビュー最短SG優勝を飾ると、返す刀で11月浜松の日本選手権も制覇。記録ハンターの次のターゲットは、SS王座決定戦と年間最多勝記録の更新だ。スピード勝負は大歓迎だが、雨巧者ぞろいの湿走路になると厳しい。

青山周平 / 32歳

伊勢崎 / 31期 / S1

6回 / 7,603万円(2位)

74回 / 25回 / 8回

57.8% / 77.3% / 83.6%

後期ランクで5期ぶりにS1に返り咲いた。今年は飯塚のSGオールスターを制し、GIを4回優勝と活躍が顕著だ。トップスタートを決めて独走に持ち込むのが勝ちパターン。雨走路も得意で不安材料はない。テクニックだけでなく、精神面での成長がみられる。

②各場競走成績第 1位選手(①を除く)

浦田信輔 / 43歳

飯塚 / 23期 / S7

1回 / 2,492万円(13位)

38回 / 11回 / 14回

43.7% / 56.3% / 72.4%

5年ぶり2回目のSS王座決定戦優勝に挑む。鋭くインに切り込んで、抜いた後も全くはらまずにコーナーを回る。決して勝負どころを逃さない。これがグランドスラマーの真骨頂だ。落車負傷でブランクがあったが、本来の調子を取り戻して頂上決戦に臨める。

松尾啓史 / 38歳

山陽 / 26期 / S25

1回 / 2,472万円(15位)

32回 / 24回 / 26回

24.8% / 43.4% / 63.6%

S級在位20期以上のトップレーサーでTR戦は3年ぶり7回目の出場。これまでSG優出は10回あるが4着が最高着順。オールラウンドプレーヤーで安定感は抜群で戴冠しても不思議ではないが、何か特長が欲しいのも確か。エンジンとタイヤがマッチングした時の伏兵的存在だ。

③SG·プレミアカップ優勝戦得点上位選手(①②を除く)

髙橋貢 / 45歳

伊勢崎 / 22期 / S5

5回 / 4,469万円(4位)

50回 / 20回 / 22回

42.4% / 59.3% / 78.0%

浜松のGⅡウィナーズCで完全優勝を飾り、強くて速い絶対王者の完全復活を印象づけた。世代交代の波に大きな壁となって立ちはだかる。最近のレースでは好時計を連発してスピード決着に対応出来ている。4年ぶり5回目の大会優勝とSG通算21冠に向けて視界良好だ。

永井大介 / 39歳

川口 / 25期 / S8

3回 / 4,110万円(6位)

51回 / 22回 / 13回

43.6% / 62.4% / 73.5%

頂上決戦を制して9年連続SG優勝を達成すれば、前人未到のトリプルグランドスラムに王手がかかる。4月川口に移籍した新王者にとって、地元にアピールする格好の舞台だ。中村雅人、青山周平、鈴木圭一郎ら旧船橋勢の活躍に刺激を受けた元支部長が存在感をアピールする。

金子大輔 / 36歳

浜松 / 29期 / S4

4回 / 4,259万円(5位)

58回 / 26回 / 17回

43.0% / 62.2% / 74.8%

7年連続8回目のTR戦出場。今年はグレード戦の優勝がないが、飯塚のSGオールスターで準優勝と見せ場はつくっている。機力を前面に押し出して、的確にさばいて抜け出すのが勝ちパターンだ。本番までにどこまで機力アップを図れるかが勝敗の鍵を握る。

③SG·プレミアカップ優勝戦 得点上位選手(①②を除く)

藤岡一樹 / 37歳

山陽 / 29期 / A10

0回 / 1,983万円(33位)

21回 / 16回 / 9回

16.3% / 28.7% / 35.7%

飯塚のSG全日本選抜優勝戦3着でTR戦出場の切符を手にした。過去3回はすべて決定戦に進出している。スタート巧者で雨が得意。湿走路になればチャンスは大きくふくらむ。ツボにはまった時の大駆けが魅力だ。ただ、好不調の波が激しく直近の成績が勝敗の判断材料になる。

荒尾聡 / 35歳

飯塚 / 27期 / S9

3回 / 3,387万円(8位)

47回 / 20回 / 19回

36.4% / 51.9% / 66.7%

13年連続のTR出場で9回SS王座決定戦に進出した。10前の選手を食うほどのスタート力が魅力で雨走路になれば有力な優勝候補となる。ここ一番の勝負強さとパーツ交換でマシンを仕上げるのが巧みだ。今年はグレード戦の優勝がないだけに最終決戦へ向けて気合が入る。

吉原恭佑 / 28歳

伊勢崎 / 32期 / S34

2回 / 2,472万円(14位)

20回 / 23回 / 24回

15.9% / 34.1% / 53.2%

32期の成長株で、飯塚の特別GIプレミアムカップ優勝で初のTR戦出場を決めた。GI優勝は得意の湿走路だっただけに、スピード勝負になると一抹の不安を残す。粗削りなレース内容を見せるケースもあるが、思い切りの良さで大仕事をする可能性を大いに秘めている。

新井恵匠 / 32歳

伊勢崎 / 30期 / S28

3回 / 2,671万円(12位)

42回 / 15回 / 12回

33.9% / 46.0% / 55.6%

念願のTR戦初出場がかなった。30期の成長株で着実に実力をつけて、伊勢崎のSGオートレースGP優勝戦4着と善戦した。今年は現時点で42勝して優勝3回と決定力を増している。記念優出4回で自信をつけての参戦だ。雨は得意。序盤で展開をつくれれば波乱劇を演出できる。

早川清太郎 / 34歳

伊勢崎 / 29期 / S11

3回 / 3,047万円(9位)

33回 / 28回 / 16回

27.0% / 50.0% / 63.1%

5年ぶり3回目の出場。現時点で優出16回、優勝3回。地元のGⅡ稲妻賞争奪戦を制し、川口のSG全日本選抜と浜松のSG日本選手権で優出した。鋭い追い込みが持ち味で冬場の食い付く走路は歓迎だ。最近は課題のスタートが改善されてきた。

木村武之 / 39歳

浜松 / 26期 / S10

3回 / 3,819万円(7位)

55回 / 28回 / 21回

41.0% / 61.9% / 77.6%

5年連続、11回目のTR戦出場。決定戦進出は6回あり、14年は準Vだった。今年はGIキューポラ杯を制し、SG優出2回。6割を超える連対率で安定した成績を残している。好調が長続きするのが特長で、波に乗ると爆発的なパワーを発揮する。大きいコースを使って走るのが好調の証だ。

若井友和 / 42歳

川口 / 25期 / S14

2回 / 2,439万円(16位)

36回 / 27回 / 21回

28.3% / 49.6% / 66.1%

3年ぶりのTR戦出場。飯塚のSGオールスター優勝戦6着でポイントを獲得した。04年川口のオートレースグランプリは、初日に落車しながら優勝と不屈の闘志が光る。常に序盤の展開づくりに集中している。同期永井大介の川口移籍に刺激を受けた埼玉支部長が、燃える闘魂で頂点を目指す。

岩崎亮一 / 40歳

山陽 / 25期 / S21

0回 / 2,377万円(17位)

24回 / 23回 / 18回

19.0% / 37.3% / 51.6%

2年連続のTR戦出場。伊勢崎のオートレースグランプリで11年ぶり7回目のSG優出を果たした。14年にはGIを2回、GⅡを1回優勝してプチブレークした。大器晩成型のテクニシャンは、スタート速攻が武器で雨走路をこなす。さばきも的確なオールラウンドプレーヤーだ。

※獲得賞金の1万円未満は四捨五入しています。　※写真提供:㈱弘報舘

トライアル戦が変わります!

オートレースの最高峰、SG第31回スーパースター王座決定戦は、SSトライアル戦が3日間→4日間に変更されました。

スーパースター王座決定戦への出場権をかけて、4日間のSSトライアル戦を闘い、成績上位8名が大晦日第12RのSS王座決定戦に進出します。

最終日10RにはSS順位決定戦も行われます。選ばれし16名の精鋭が5日間すべて出走し、熱い闘いを繰り広げます。1年の集大成。ご期待ください。

第31回スーパースター王座決定戦トライアル戦実施方法

27(火) 28(水) 29(木) 30(金)

SSトライアル戦

各日11R・12R(8周回)

16選手が
各日1回(計4回)出場

31(土)

SS順位決定戦	SS王座決定戦
10R(8周回)	12R(10周回)
トライアル戦 平均競走得点の 下位8選手が出場	トライアル戦 平均競走得点の 上位8選手が出場

統一タイヤで実施!

第31回スーパースター王座決定戦(トライアル・順位決定戦を含む)の16選手によるレースは同一製造ロットのタイヤで実施します。

選手には1人10本のタイヤが既に渡されており、練習走行で調整を行って、最高の状態のタイヤでレースに臨みます。

勝負はもう始まっています。同条件タイヤを使用したトップ16選手による技量勝負の醍醐味を、ぜひご堪能ください。

スーパースター王座決定戦とは?

2016年を締めくくる川口オートの「スーパースターフェスタ」。オートレース界の最高峰レース、大晦日の「SG第31回スーパースター王座決定戦」への出場を目指して、12月27日からトライアル戦が開始されます。今年活躍したトップ16選手が優勝賞金3,000万円をかけて争うビックレース。今年直近のSGを連覇し勢いに乗る鈴木圭一郎がSS王座決定戦を初制覇するのか、それとも阻止されるのか。優勝するのは誰だ?

2015年優勝者
青山 周平

スーパースター王座決定戦 歴代優勝者

回数	選手名	期・年齢(当時)
第1回	桝崎 正	7期・37歳
第2回	且元 滋紀	9期・39歳
第3回	田代 祐一	15期・29歳
第4回	島田 信廣	11期・40歳
第5回	島田 信廣(2)	11期・41歳
第6回	島田 信廣(3)	11期・42歳
第7回	島田 信廣(4)	11期・43歳
第8回	島田 信廣(5)	11期・44歳
第9回	片平 巧	19期・29歳
第10回	片平 巧(2)	19期・30歳
第11回	片平 巧(3)	19期・31歳
第12回	片平 巧(4)	19期・32歳
第13回	髙橋 貢	22期・27歳
第14回	池田 政和	23期・27歳
第15回	片平 巧(5)	19期・35歳
第16回	池田 政和(2)	23期・28歳
第17回	岡部 聡	19期・37歳
第18回	池田 政和(3)	23期・30歳
第19回	髙橋 貢(2)	22期・33歳
第20回	池田 政和(4)	23期・32歳
第21回	田中 茂	26期・30歳
第22回	山田 真弘	24期・35歳
第23回	永井 大介	25期・31歳
第24回	髙橋 貢(3)	22期・38歳
第25回	中村 雅人	28期・29歳
第26回	浦田 信輔	23期・38歳
第27回	髙橋 貢(4)	22期・41歳
第28回	中村 雅人(2)	28期・32歳
第29回	永井 大介(2)	25期・37歳
第30回	青山 周平	31期・31歳

※青字は、引退した選手(故人を含む)です。※選手名の後の( )内の数字は通算優勝回数です。※年齢は、優勝した時点のものです。
※第5回(1991年)の伊勢崎オート、第24回(2009年)の船橋オートを除き、川口オートで開催されています。
※第1回～18回までは、1～3月の開催。19回以降は12月の開催(2004年のみ2月と12月の2回開催)。さらに23回(2008年)以降は、12月31日の開催。